



【スピード成年女子3000m決勝】8位に入った木村咲映（帽子青色、5番）。左は島くるみ

成年女子3000 木村8位

辛くも入賞「納得いかない」

○…成年女子3000mの木村咲映（八学大）は責任先頭を果たせなかったが、着順で8位に滑り込んだ。上位入賞を目指していただけに「納得のいくレースはできなかった」と悔やんだ。

スタートで前に出て責任先頭を完了する予定だったが、同走選手に競り負け、後方でレースを進めることに。その後も先頭集団に追いつくことができず、最後の着順勝負

で辛くも入賞を勝ち取った。「実力不足。何度やっても思い通りにはいかない」と肩を落とした。

同走の島くるみ（同）は高校からの同級生。2人は大学1年時から青森県代表として国体、国スポに出場しているが、決勝レースで顔を合わせるのは初めてだった。共に今季限りで競技を離れるとあって、「最後に一緒に滑り切れてうれしかった」と感慨に浸った。